

WE しもやま
LOVE

下山を担う仲間を増やそう



令和6年度 里楽暮住しもやま会のあゆみ

里楽暮住しもやま会は、各自治区から選出されたメンバーで組織され、空き家の発掘や地域の愛着形成など、地域全体の定住促進につながる活動を行っています。

令和6年度は、空き家調査による空き家リストの作成・更新と所有者への働きかけを始め、地域の愛着形成を目的とした下山中学校との連携授業や花山小学校の総合学習授業への協力を実施しました。

活動1…空き家・空き地の発掘に向けた働きかけ

下山地区への移住・定住を希望する方が多い一方で、受け入れる空き家、空き地が不足しています。

里楽暮住しもやま会では、自治区と連携して空き家・空き地に関する調査を行い、調査結果を元に所有者への声掛けやパンフレットのお渡しなど、空き家情報バンクへの登録に向けた働きかけを行っています。

令和6年度は過去最多の11件の物件を豊田市空き家情報バンクに登録することができました。

活動2…下山中学校連携授業 移住希望者を対象とした「下山魅力発見ツアー」作成

下山中学校3年生と一緒に、移住希望者を対象とした「下山魅力発見ツアー」を作成しました。この取組は、移住・定住施策の一環として、生徒が楽しみながら下山の魅力を再認識し、地域への愛着形成を図ることを目的としています。授業では、下山の魅力についての意見交換を始め、ツアー行程や発表資料へのアドバイスなどを行いました。作成したツアーは下山中学校文化祭で発表されました。



▲下山中学校の授業の様子

活動3…花山小学校の総合学習授業への協力

花山小学校4年生の総合学習の授業に地域講師として参加しました。授業では、下山の自然を保つ・守っていくことを目的に、「ごみのポイ捨て」「CO₂の増加による影響」などの環境問題についてまとめた発表資料や動画を作成しており、里楽暮住しもやま会委員は、動画の内容や発表の仕方についてアドバイスを行いました。



▲花山小学校の授業の様子

【下山地区の皆さまへのメッセージ】

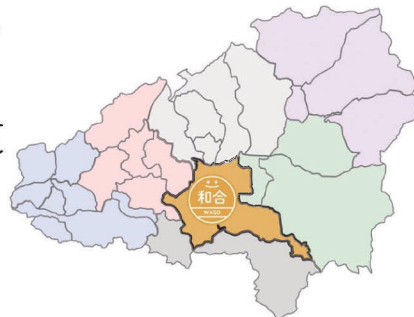
木下貴晴会長：日頃は空き家情報の提供など、里楽暮住しもやま会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。残念ながら人口の減少が続いている中ですが、皆さまのご協力もあり、少しずつ移住者の方も増えてきました。里楽暮住（リラックス）の字のとおり、下山に楽しく暮らし住み続けられる様に、今後も頑張って活動を続けていきます。



下山地区自治区紹介（自治区リレー 和合）Vol.7

下山地区は7つの自治区に分かれています。各自治区の魅力を発信していきます。第7回目は、和合自治区です。

和合自治区…下山地区の中心部に位置し、小松野町・和合町・神殿町の3町（組）で構成されています。（148世帯、令和7年1月時点）



よろまいか委員会のみなさんにお話を伺いました。

Q.和合自治区はどのようなところ？

委員長：和合自治区は、移住者が多く、大聖寺で地域向けにヨガ講師を引き受けてくれる方や、2、3年目でお祭りのお役や組の班長を担う方など、移住者が地域で活躍していますよ。

委員：移住者からすると、よい意味でイベントが多く、ハロウィンやお祭りで地域の人と顔をよく合わせるため、地域に溶け込みやすいです。また、親切な人が多く、相談しやすい雰囲気があります。

Q.和合自治区プランはどのようなプラン？何してるの？

委員：取組5の「組・自治区を振興しまいか」で発行している自治区だより「みんなで元気にやろまいか！」は、作成する委員長が国語の先生だったこともあり、高齢者にも読みやすい文体が特徴です。

委員：地域の活動状況だけではなく、季節の話や簡単なレシピなどの豆知識も含まれていて、毎回隅々まで読んでいます。

委員：取組2の「女性が元気は、家庭も円満、地域も元気となるもんだがん」で実施した「わごうの女子会」では、順番に自己紹介をして、普段顔を合わせない人とも話をする機会となりました。

委員：女子会に負けじと、男子会も実施します。今年移住してきた方にも声をかけ、交流の場となっています。

委員長：お雛さまイベントは、今年で3回目になりました。ヨガ講座やハロウィンイベントも同様ですが、人とのつながりにより和合自治区以外からの参加者も増えています。他にも、小松野町出身のJリーガー小島亨介選手（今年から柏レイソルに移籍）の試合に下山FCの皆さんと応援にいきました。次は、4月29日のグランパス戦の応援ツアーを組みますので、下山地区の皆さん、乞う、ご期待です！

自治区から一言！

和合自治区は、他自治区同様に中山間地特有の問題は多々ありますが、その中の一つ「高齢化」に対しては、幸せに歳を重ねることができるようにと、「幸齢化」を目指しています。そのためには、「みんなで元気にやろまいか」を合い言葉にして、また「近助」を大切にして、明るく元気で住みよい地域づくりをしていきたいと思っています。



▲和合自治区だより（隔月発行）



▲よろまいか委員会のみなさん



わくわく事業団体紹介 大沼雅楽会

事業名：雅楽deコミュニティ活性化事業

事業概要：明治26年から伝わる、豊田市無形民俗文化財「大沼雅楽」を次世代に残すための事業を進めています。小学生を中心に伝承活動を行い、学校行事やお祭などの地域行事で雅楽を披露することで、小学生と地域住民の交流による地域づくりも行っています。

今年度は、わくわく事業補助金活用1年目として、新たに地元住民を対象に雅楽体験会を実施しました。雅楽体験の場が地域交流の場となり、会の新メンバー加入や次世代継承を支える指導者育成につながることを期待し実施しました。

初めて雅楽の楽器や衣装に触れられた方や、自身が学生の時に演奏して以来、久しぶりに雅楽に触れた方々もいて、新たな雅楽伝承への一歩を踏み出しました。

岩月 錦也さん（代表）からのヒトコト

大沼雅楽会も他の伝統芸能保存会と同じように、後継者や指導者不足の壁に直面しています。今回始めた体験会のような取組で一人でも多くの方が雅楽に興味を持ち、好きになって欲しいと思います。改めて、伝承活動にご協力いただいている大沼小学校に感謝申し上げるとともに、131年間続く伝統が今後も途絶えないように努めます。皆さん大沼熊野神社、秋の例大祭に一度演奏を見に来てください！



▲大正末期頃の大沼雅楽会



▲わくわく事業 雅楽体験会の様子



巴ヶ丘小学校で宇宙教室が開かれました

1月31日（金）、巴ヶ丘小学校で「宇宙教室～身近な宇宙のお話～」と題し、宇宙航空研究開発機構（JAXA）でロケット開発に従事していた小谷勲氏による講演会が行われました。

この講演会は、子どもたちが宇宙を通して日頃の学習の好奇心を高め、より宇宙が身近となる社会をイメージしながら、自分たちの将来を考えるきっかけを作ることが目的です。

講演会に参加した4・5年生の児童たちは、月から地球までの距離や惑星の大きさなどを計算して宇宙の規模感を感じたり、人工衛星の使われ方や国際宇宙ステーションでの暮らしなどのお話を興味深く聞いていました。

児童からは、「宇宙は何次元？」、「銀河系の中心には何があるの？」などと様々な質問がされました。また、5年生代表の児童は、「今までより宇宙に興味が湧いたので、家に帰ってからもっと自分で調べてみようと思います」と感想を述べ、宇宙を通してたくさんの学びが得られる機会となりました。



▲宇宙教室の様子



下山の自然あれこれ「⑭羽布の大ブナ」

地元作家のなかむらひろこさんに教えていただいて、羽布の大ブナの場所がようやく分かりました！

林道（羽布下り沢線）を作手方面に走って20分程度。道路沿いの左手に看板があり、そこから徒歩で三河湖側に下っていくと、羽布の大ブナがありました。

深く切り込んだV字谷の下部の、急斜面の立地にしがみつくようにその木は立ってました。樹高は25m、太さは1m程度。よく見ると、この木は合体木で、2本のブナの木が抱き合うような形で、上空に幹を伸ばして、上部で樹冠（枝と葉っぱ）を大きく広げています。

ブナ特有のまだら模様の樹皮の上にはコケの絨毯が広がり、この地で長い年月を生き抜いてきた、老木の雰囲気さを漂わせています。ただ、上部の枝は途中から折れているものも多く、葉っぱの量も少なく、樹勢がかなり落ちている状態でした。

「次の世代のブナは育っているかなあ」と周辺の地面を探してみましたが、ブナの実の殻は大量に落ちていたものの、肝心の稚樹がまったく育っていません。地球温暖化などの気象変化やシカの食害などの原因で、ブナ稚樹の成長が妨げられているのでしょうか。「羽布のブナはなくなってしまうのか……」と寂しい気分でしたところ、1本だけ幼木を見つけました。斜面上部の日当たりの良い箇所に、高さ6mほどのブナがゆっくりと育っていました。

豊田市のブナは標高700m以上の冷温帯に生育しており、下山地区の個体数は非常に少ない状態と考えられます。下山地区はブナにとって厳しい環境ですが、羽布の大ブナのように、母から子へのバトンリレーによって命をつないでいく個体たちに大いに期待したいと思います。



▲羽布の大ブナの幹と樹冠



粗大ゴミ受付窓口を変更します



令和7年4月1日から粗大ゴミの受付窓口を支所から粗大ゴミ受付センターに変更します。粗大ゴミの収集を申し込まれる方は、粗大ゴミ受付センターにご連絡ください。

連絡先	粗大ゴミ受付センター
電話番号	0565-25-5353
受付時間	月曜日から金曜日 (年末年始を除く) 午前9時から午後5時まで
その他	LINEでもお申し込みいただけます。スマートフォンのカメラで二次元コードを読み込み、案内に沿ってお申込みください。  



しもやまバスを支える地域の皆さまを紹介します



回数券配布キャンペーンなどの利用促進策は、バスの運行に賛同する7自治区や協賛者の皆さまに支えられて実施しています。今回は、令和6年度の協賛者を紹介します。

【令和6年度 協賛者の皆さま】※五十音順

竜利岐	うなぎの三河	エルミオーレ	(有)大竹商店
(有)大盛技建	荻野歯科医院	オンリーワン	かじか苑
(株)加藤建設	香恋の館	腰掛山荘	(株)後藤建築
近藤商店	澤組	しもやまスポーツクラブ	下山の里
下山の森	下山パークパーク	高橋医院	デイリーヤマザキ豊田花沢町
東豊工業	トヨタ自動車(株)	(株)秀枿屋	美容室ソレイユ
ファミリーマート豊田下山店	ヘアサロンかんのう	ベリーズ一条店	マルコ(株)
三河高原キャンプ村	三河路	妙楽寺	山根家
やまびこ	山遊里		

※掲載承諾者のみ

※今年度はバス停の新設1か所、廃止1か所、移設1か所、名称変更1か所ありましたので、お知らせします。

【新設】239 大盛技建

(大沼町林畔11)

【移設】215 大沼切山

※100m手前に移動

【廃止】503 平瀬ヤナ

【名称変更】

612 三河湖観光センター



612 三河湖テラスこりん



【お知らせ】

- 令和7年4月から新城市つくであしがら線のバス停が『黒坂町大空』に設置されます。
- 令和7年4月から高校生の通学費用（豊田市内運賃）を補助する事業が開始されます。



▲②の詳細はこちら

下山地区データ

人口
3,926 人
(-83)

男性
1,960 人
(-33)

女性
1,966 人
(-50)

(2月1日現在)
※ () は前年同月比
世帯数
1,645 世帯
(3)

発行情報

編集・発行

豊田市役所下山支所 (〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1)
毎月15日発行

お問い合わせ

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344
MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中! あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか!





【 社協下山支所だより 】

まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp

身体も心も元気で暮らそう



健康・福祉

オレンジガーデニングプロジェクト始まりました！

まどいの丘では、**オレンジガーデニングプロジェクト※**を実施しています。今年も、この企画のために巴ヶ丘小学校の児童が生活環境委員会を中心として、キンセンカの苗を育ててくれました。1月20日（月）に巴ヶ丘小学校で苗の贈呈式をおこないました。認知症を理解するために、社会福祉協議会やまどいの丘包括支援センター職員からのお話も聞いていただきました。

※オレンジガーデニングプロジェクトとは・・・

「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いを共有し、オレンジ色の花を咲かせる取組み。



身体も心も元気で暮らそう



健康・福祉

お口の中をケアして、認知症を予防しよう！

高齢者の4人に1人が認知症または軽度認知障害（MCI）であるとされています。もはや、認知症はとても身近な存在となっています。認知症になるのをできるだけ遅らせる、なっても進行を遅らせる時代になりました。

実は、お口と認知症は密接な関係があるのをご存じですか？

〈 お口と認知症の関係 〉

- 噛む回数が減る → 認知機能への悪影響
- 食べられるものの偏り → 栄養の不足
- 歯周病 → 血液を介した悪影響



よく噛んでバランスよく食べること、そして、それができる口腔環境であることが認知症予防に効果的！



下山交流館だより

連絡先

TEL: 0565-91-1650

FAX: 0565-91-1030



開館: 午前9時～午後9時 休館日: 月曜日(祝日、振替休日を除く) H P: <http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

令和7年度 下山交流館講座のご案内 (予定)

※都合により内容や時期の変更となる場合もあります。
詳しくはホームページやチラシをご覧ください。

講座名 (仮名)	時 期	内 容
下山歴史講座 The 山城	4月26日⑤	下山の歴史を学ぶ
ささゆり保護活動 2025	5月・6月	大沼小低学年を対象にしたささゆり学習
やまの保健室プラスサロン	4月・6月・8月 10月・12月・2月	健康チェック、体操、相談ほかお楽しみ会 偶数月の第3木曜日開催
自然体験塾 2025	8月24日⑥	昆虫採集と標本教室
あそびま COOL	7月21日⑦・祝	子ども向けのものづくりやゲーム、出店
テストコース見学会ぷらす 福祉コンサート	11月29日⑧	トヨタテクニカルセンターでテストコース の見学とコンサート鑑賞会
大人の体験 Made in 下山	2月	地域住民による販売や体験会

ロビー展示

2月報告

【自主グループ】
手編みサークル
編み物、まくらめ



3月展示中

【自主グループ】なごみの会
キルト作品

4月予定

★才藤修浩さん
レザー小物

★交流館職員手作り作品



講座報告

シルク・コサージュ・ワークショップ

1月24日、稲武産の繭を使ってコサージュづくりをしました。繭玉を何枚にも薄く剥いたものが花びらとなり、それを何層にも重ねてとても気品のあるステキなコサージュが出来上がりました。



講座案内

下山歴史講座 The 山城

【日 時】4月26日(土) 10時～12時

【場 所】根引山 妙楽寺

【対 象】どなたでも

【定 員】20人(先着)

【申込み】4月5日(土) 9時30分～
窓口または電話

【内 容】下山にあった城(孫根城など)の
歴史を学ぶ

【参加費】無料

【講 師】鈴木政彦氏 本多寛志氏 澤井政広氏



今春開催!

子育てサポーターさんより

子育てサポーターとして3年間お世話になりました。サロン・交流館講座・おゆずり会など地域の方々とふれあい、子どもたちの成長を間近に感じながら一緒に楽しむことが出来ました。

* 豊田市子ども若者部保育課より *

令和7年3月末日にて子育てサポーターの設置を終了します。



ありがとう
ございました



石仏・大地蔵さん 絵文なむらひ

「大地蔵さん」と言えは辻や道のあちこちに見る石の仏さんを
じつもお大地蔵さんと呼びやう人があるくらい身近に感じ
る仏さんだね。下山では27回に書いた観音様64体より少な
いけど186体確認されているよ。

大地蔵さんは地蔵菩薩と言って観音様と同じ菩薩様です。
でも、他の菩薩様のような飾りや美しい衣装は着けず、お坊様
のように丸い坊主頭に質素な衣です。仏教では生き物は
もちろん人間も、地獄・餓鬼・畜生・修羅・人・天の六つの六道
を生ま水変わり続けて生きると言われ、じつへ生まれてもあ
る生きる苦しみは、私達に
身近な次女でいつも寄り添って
心を支えてくれるのが

お大地蔵さんと言われているよ。

大地蔵さんには無病息災
を祈る延命地蔵様

安産や子の幸せを祈る

子安地蔵様

お寺やお墓には六道のそとで水

で守ってくれる六体の地蔵様

六地蔵様があらわれるよ。

地蔵



頭が丸く坊主姿でも
この形は弘法様です。
(弘法様は改めて書きます)



六地蔵

阿蔵町 福寿院の六地蔵を参考に描きました。六地蔵にはそれぞれ名があて、持ち物の等
が異なるのですが調べてみると諸説あり、並びが変わっているのもあり正確な名を確定出来ませんでした。



おゆびと訂正

- 1月号(その34)「平瀬のけい」の中段3行目の昭和57年(1976年)は(1982年)が正しいです。
- 2月号(その35)「土曜」の左下 熊谷直美 は(くまがい 直美)が正しいです。

ご指摘を
ありがとうございました。
大変申し訳ありません。